



上野原縄文の森第68回企画展

霧島ジオパーク 日本ジオパークエリア拡大認定記念

人のあゆみと ジオストーリー



石製カマド 凝灰岩製
(虎居城跡：さつま町)

南九州の火山と生きた人々

令和5年 **10/21** 土 ▶ 令和6年 **1/8** 祝月

ナイフ形石器
AT下位より出土した石器
(前山遺跡：鹿児島市)



春日式土器
御池噴火前の土器
(上水流遺跡：南さつま市)



宮之迫式土器
御池噴火後の土器
(宮之迫遺跡：曾於市)



五輪塔と良福寺墓石 凝灰岩製
(柵城跡：いちき串木野市)

背景：新燃岳の噴火 2011年1月27日 永友武治氏撮影

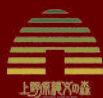
霧島市事業「きりしま歴史散歩」と共催

企画展講演会

令和5年 **11/26** 9:30-12:00 (受付9:00~)

「国分平野の成り立ちと噴火史」 大木 公彦 (鹿児島大学名誉教授)
「南九州の火山と先史時代の人々」 柴畑 光博 (九州大学大学院比較社会文化研究院特別研究者)

場 所 霧島市国分シビックセンター 多目的ホール
参加料 資料代 100円 定 員 300人程度 (要事前申込み)
その他 11:30~座談会を予定しています。



公益財団法人 鹿児島県文化振興財団
上野原縄文の森
〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1番1号
TEL:0995-48-5701 FAX:0995-48-5704

■開 園 時 間 午前9時~午後5時
■休 園 日 毎週月曜日 (休日に当たる場合はその翌日)
■展示館利用料金 小・中学生 150円 (120円), 高・大学生 210円 (160円)
大 人 320円 (250円) ()は20名以上の団体料金

■主催 上野原縄文の森
■共催 県立埋蔵文化財センター、(公財)鹿児島県文化振興財団 埋蔵文化財調査センター
霧島市教育委員会、霧島ジオパーク推進連絡協議会
■後援 南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ
KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ、朝日新聞社、
桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会

縄文の森
ホームページ



上野原縄文の森 検索



上野原縄文の森第 68 回企画展
霧島ジオパーク 日本ジオパークエリア拡大認定記念

人のあゆみと ジオストーリー

南九州の火山と生きた人々

令和5年 10/21(土) ▶ 令和6年 1/8(祝)

上野原縄文の森は霧島ジオパークとパートナーシップ協定を締結し、令和4年9月、日本ジオパークの拡大エリアとして再認定されました。

南九州に生きた人々は、地球規模で活動する火山や地震から大きく影響を受ける一方、シラス台地などの固有の地形を巧みに活かし、生きてきました。また、石や土などの大地の恩恵から材料や道具を作りだし、他の地域と交流をはかりながら、文化の構築と融合を繰り返してきました。

今回の企画展は、火山や地形などの地質遺産と発掘された遺構・遺物という考古・歴史遺産との関わりについて紹介し、火山や地震、災害等と共存してきた歴史について学べる機会とします。



島津珍彦君銅像銘板 花崗岩製
(鹿児島城跡：鹿児島市)



日時計 凝灰岩製
(鹿児島城跡：鹿児島市)



轟 B 式土器
鬼界カルデラ噴火後の土器
(牧山遺跡：鹿屋市)



轟 A 式土器
鬼界カルデラ噴火前の土器
(荒菌遺跡：大崎町)



石製垂飾品
アカホヤ噴火前の石製品
(井ノ原遺跡：宮崎県高原町)
高原町教育委員会蔵



土師器 甕
カマドに置かれた甕
(敷領遺跡：指宿市) 指宿市教育委員会蔵

背景：新燃岳の噴火 2011年1月27日 永友武治氏撮影



御池と高千穂峰



春日式土器出土状況 御池軽石直下から出土
(池ノ友遺跡：宮崎県都城市) 都城市教育委員会蔵



桜島と錦江湾 (上野原台地より)

縄文の森ホームページ



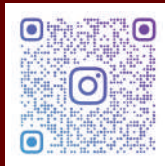
縄文の森 Facebook



縄文の森 X (旧 Twitter)



縄文の森 Instagram



(1)県内にお住まいの 70 歳以上の方は、入場無料です。(年齢が確認できる書類をお持ちください。)

(2)県内にお住まいの小・中・高校生は、土・日・祝日に限り入場無料です。(年齢が確認できる書類をお持ちください。)

鹿児島県上野原縄文の森

霧島市国分上野原縄文の森 1 番 1 号

